

産後の乳腺炎、骨盤の痛み

2004年12月29日(水)

産後、一ヵ月後に乳腺炎の痛み、並びに恥骨周辺の痛みを訴えて来院。

乳腺炎による痛みが強く、クッションでカバーしなければ、うつ伏せにはなれない状態。

ファミリーカイロに来院する前にも、乳房のマッサージを受けたが、その際もかなり痛くて我慢しながら受けたとのこと。

原因を調べるとやはり色々なストレス反応を示していた。

治療後は痛みもすぐに軽減し、3回目の治療ではほとんど痛みも解消されて、治療ベットにうつ伏せになれるまで回復。

特別に乳房を触って治療をしたわけでもないのに、それで治るということに驚かされていた。

「痛いマッサージを受ける前にこちらに来ていればよかった。」とのことだった。

乳腺炎も機械論的に考えれば、乳房周辺の循環が悪いと云うことで、患部をマッサージするのが普通だろう。

しかし、本質的なエネルギーブロックの原因を突き止めて開放しなければ、根本的には良くならない。

このような治療法を知らずに、痛い思いされて困っているお母さんが多いだろうと思う。

早くこのような本質的な治療法を正しく伝えて行かなくてはと思う。